

2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月12日

上場会社名 東和ハイシステム株式会社 上場取引所 東
コード番号 4172 URL <https://www.towa-hi-sys.co.jp/>
代表者（役職名） 取締役社長執行役員（氏名） 飯塚 正也
問合せ先責任者（役職名） 経理部部长（氏名） 児玉 祐輔（TEL）086-243-3003
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第3四半期の業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	1,754	10.7	416	20.6	510	4.9	340	3.0
2024年9月期第3四半期	1,585	△1.8	345	30.3	486	31.2	330	31.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	売上高 営業利益率	売上高 経常利益率	売上高 当期純利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期第3四半期	152.91	—	23.7	29.1	19.4
2024年9月期第3四半期	148.45	—	21.8	30.7	20.9

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期第3四半期	4,562	4,084	89.5	1,833.60
2024年9月期	4,375	3,934	89.9	1,765.81

（参考）自己資本 2025年9月期第3四半期 4,084百万円 2024年9月期 3,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	30.00	—	58.00	88.00
2025年9月期	—	44.00			
2025年9月期（予想）			—	44.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. （1）2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,318	9.6	508	20.3	616	4.8	418	4.0	187.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

（2）経営指標

	株価収益率 （PER）	株価純資産倍率 （PBR）	自己資本利益率 （ROE）
	倍	倍	%
2025年9月期（予想）	12.0	1.2	10.4
2024年9月期	10.3	1.1	10.5

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年9月期3Q	2,228,000株	2024年9月期	2,228,000株
2025年9月期3Q	165株	2024年9月期	76株
2025年9月期3Q	2,227,901株	2024年9月期3Q	2,227,951株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(4) 3. (2) 経営指標の計算方法については以下の通りです。

PERは株価終値を1株当たり純利益(2025年9月期は業績予想数値を使用)で割って計算しております。

PBRは株価終値を1株当たり純資産で割って計算しております。

ROEは純利益(2025年9月期は業績予想数値を使用)を期中平均の純資産で割って計算しております。

2025年9月期(予想)の株価は2025年6月30日終値の2,250円で計算しております。

※ 第3四半期決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、トランプ関税や緊迫する世界情勢、食品をはじめとした物価高騰、さらに人手不足等を理由とした倒産件数が4990件と過去最多になる等、今後の見通しが立て難い深刻な状況が続いています。

そのような中、歯科業界を取り巻く環境は、衛生士不足や後継者不足、患者の高齢化、材料費・人件費の高騰など様々な課題が山積しています。一方、厚生労働省の調べでは、う蝕患者の減少と相反して、15歳以上の2人に1人が歯周病と公表されており、歯周病菌が糖尿病・認知症・心筋梗塞等の大きな要因であることを背景に、小児から来院できない患者さままで一生のかかりつけ歯科医として、ますます口腔ケアの重要性が高まってきています。

そこで当社は「歯周病検査なくして糖尿病治療なし」をモットーに医院経営を「治療から予防へ」導くと共に社会問題である「衛生士不足・医療費抑制・健康寿命延伸」の課題解決へ、2025年4月7日「AI・音声電子カルテ統合システム AI-Voice Revo.11」を誕生させました。そして4月12日～13日「東和デンタルフェアin大阪」、5月29日 みずほ証券協同セミナー「AI・音声DXフェアin福岡」、6月15日 船井総合研究所とオンライン協業セミナー「治療から予防 歯科DXで経営革新」を開催、積極的な啓蒙活動を実施して参りました。

また6月11日 今後ますます高度化、複雑化していく医療DXや医院承継問題、歯科衛生士不足といった課題解決へ向けたコンサルティング業務等により、当社および当該子会社とのシナジー効果を生み出し、更なる収益基盤の拡大と企業価値向上を目的とした子会社「Hiクラージュ株式会社」を設立致しました。更に6月18日「AI・音声電子カルテ統合システム AI-Voice Revo.11」「AI・音声 歯周病検査」「AI・音声 サブカルテ」これら3つのAI・音声シリーズを総称して「AI・音声 Hiクラテス*」と銘を打ち、激変する歯科業界のリーディングカンパニーとして大きな旋風を巻き起こして参りました。

このような取り組みの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,754,897千円(前期比10.7%増)、営業利益416,509千円(前期比20.6%増)、経常利益510,462千円(前期比4.9%増)、純利益340,657千円(前期比3.0%増)、連続での増収増益となりました。

さらに自己資本比率89.5%、売上高経常利益率29.1%、売上高純利益率19.4%と最高水準での経営指標となり、2025年9月期予想ベースで PER 12.0倍、PBR 1.2倍、ROE 10.4%となっております。

※当社の英語表記社名の一部である「Hi」と古代ギリシャ医学の父、医聖であると言われている

Hippocrates (ヒポクラテス) の名前を組み合わせました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は4,562,891千円となり、前事業年度末と比較して187,176千円増加いたしました。

a. 流動資産

流動資産は2,506,138千円となり、前事業年度末より522,250千円増加いたしました。主な内訳は、現金及び預金の減少162,977千円と、売掛金の増加38,887千円、商品の減少80,126千円、預け金の増加707,316千円であります。

b. 固定資産

固定資産は2,056,753千円となり、前事業年度末より335,074千円減少いたしました。主な内訳は、ソフトウェアの減少34,526千円、有価証券の売却に伴う投資有価証券の減少304,360千円であります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は477,943千円となり、前事業年度末と比較して36,324千円増加いたしました。

a. 流動負債

流動負債は418,902千円となり、前事業年度末より31,505千円増加いたしました。主な内訳は、買掛金の増加14,802千円、未払金の減少31,637千円、未払法人税等の減少58,012千円、賞与引当金の減少12,729千円であります。

b. 固定負債

固定負債は59,040千円となり、前事業年度末に比べて大きな増減はありませんでした。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は4,084,948千円となり、前事業年度末と比較して150,851千円増加いたしました。配当金の支払いが227,248千円生じた一方、四半期純利益を340,657千円計上したことにより利益剰余金が113,409千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、当第3四半期の業績や今後の見通しを踏まえ、通期業績予想値を変更しております。詳細については本日(2025年8月12日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、第3四半期決算短信と併せた通期業績予想の上方修正発表を機に本格的に成長速度を加速するステージに突入したと考えており、さらに推し進める為に9月26日～28日に開催される日本デンタルショー2025の展示ブース・出展社セミナーで「AI・音声歯周病検査」導入医院より抽出された驚くべき3つのデータ検証結果 ① 歯周病検査100% 1人で完結 ② 検査時間 半分に短縮 ③ メンテナンス率6%アップ、及び、検証結果から紐づく5つの導入効果 1. 衛生士不足の解決 2. チェア回転率アップ 3. メンテナンス促進 4. 診療レベルアップ 5. 訪問診療へ時間創出、これらがもたらす生産性向上、業務効率化の重要性を説明致します。そして3つの社会問題 ①衛生士不足 ②医療費抑制 ③健康寿命延伸へ貢献していく為には「AI・音声 Hiクラテス」導入が必要不可欠であることを強く強く訴求して参る所存です。

また11月20日、大好評であった船井総合研究所とのオンライン協業セミナー 第2弾「治療から予防歯科DXで経営革新」も実施致します。更にこれらの活動を通じて、同じ志を持ったパートナー企業との新たな販売チャネルの拡大にも注力して参ります。併せて、今後の成長速度加速に備え、外部より新たに執行役員 事業戦略本部長、執行役員 経理・財務部門長を招聘、更なる社内組織体制の強化へも取り組んで参ります。

このような取り組みを確実に具現化することで、2025年9月期 連続最高益更新、及び、連続売上高経常利益率・純利益率更新は言うまでもなく、創業50年を迎える2027年9月期 には、3,000歯科医院を超える「AI・音声 Hiクラテス」拡販により、売上高35億円 経常利益10億円 売上高経常利益率28.5% 純利益7億円 売上高純利益率20.0%を大きく上回る達成へと繋げて参ります。是非とも、今後の当社の動向にご注目ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,605,117	1,442,139
売掛金	168,646	207,534
商品	183,016	102,890
前払費用	26,336	41,639
未収入金	769	4,422
預け金	—	707,316
その他	—	195
流動資産合計	1,983,887	2,506,138
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	305,274	292,352
構築物（純額）	1,966	1,830
車両運搬具（純額）	6,303	4,382
工具、器具及び備品（純額）	30,630	40,507
土地	349,929	349,929
有形固定資産合計	694,105	689,001
無形固定資産		
ソフトウェア	126,741	92,214
ソフトウェア仮勘定	80,600	80,600
その他	1,912	3,271
無形固定資産合計	209,254	176,086
投資その他の資産		
投資有価証券	1,388,630	1,084,270
関係会社株式	—	30,000
敷金及び保証金	37,011	25,671
繰延税金資産	62,049	50,697
その他	777	1,026
投資その他の資産合計	1,488,468	1,191,665
固定資産合計	2,391,828	2,056,753
資産合計	4,375,715	4,562,891

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,891	39,693
未払金	119,601	87,964
未払法人税等	136,879	78,867
未払消費税等	46,000	40,254
預り金	4,441	6,804
賞与引当金	12,729	—
その他	42,853	165,318
流動負債合計	387,397	418,902
固定負債		
退職給付引当金	54,222	59,040
固定負債合計	54,222	59,040
負債合計	441,619	477,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	343,080	343,080
資本剰余金	297,480	297,480
利益剰余金	3,342,235	3,455,645
自己株式	△130	△318
株主資本合計	3,982,665	4,095,886
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△48,569	△10,938
評価・換算差額等合計	△48,569	△10,938
純資産合計	3,934,096	4,084,948
負債純資産合計	4,375,715	4,562,891

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,585,787	1,754,897
売上原価	376,055	415,359
売上総利益	1,209,732	1,339,537
販売費及び一般管理費	864,422	923,028
営業利益	345,309	416,509
営業外収益		
受取利息	3	999
有価証券利息	15,992	9,081
受取配当金	8,800	18,800
受取手数料	575	540
投資有価証券売却益	110,817	50,714
その他	5,315	13,817
営業外収益合計	141,504	93,953
経常利益	486,814	510,462
税引前四半期純利益	486,814	510,462
法人税、住民税及び事業税	168,045	174,936
法人税等調整額	△11,960	△5,131
法人税等合計	156,084	169,805
四半期純利益	330,729	340,657

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、歯科医院向けシステム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	57,775 千円	61,463 千円